

## 内容の解説と配慮事項

### (9) 自分の成長

自分自身の成長を振り返り、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。

#### 1 自分の成長を振り返り

自分自身の成長を振り返る学習活動を、実際に行う



自分の生活や成長について、様々な人とのかかわりがあったことに気付く



自分の成長を支えてくれた人々に対する感謝の気持ち

#### <内面的な成長に児童が気付くための手だて例>

- ・ 幼稚園や保育所の年長児などと触れ合う活動を通して間接的に自己の成長を実感する。
- ・ 生活科における学習カードや作品などを利用して長期にわたる自己の変容をとらえる。
- ・ 友達や周囲の人の意見や感想による相互の評価によって自分の成長を見つめ直す。  
など

#### 【配慮事項】

- どの時点から自分の成長を振り返り実感するかは、児童によって異なる。大切なのは、自分の成長を実感できること。
- 自分の成長への気付きは、生活科の全内容の中でとらえていくことができる。指導に当たっては、児童の成長をとらえ、タイミングを逃さず、認めたり、励ましたりしていく。
- プライバシーの保護に留意するとともに、それぞれの家庭の事情、特に生育歴や家族構成などに十分配慮する。

自分自身の成長を実感することは、さらなる成長を願う心につながっていく。児童がこれからの自分の成長に希望をもち、意欲的に生活することは、自立への基礎を養う上で大きな意義をもっている。